

働くことを学び、 その経験を将来に生かす。

日野高校・日野中学校生徒職場体験学習

生徒に働くことの大切さなどを実感してもらい、これからの学習や将来の進路選択に役立ててもらおうと、町内では、役場や保育所、事業所などで職場体験学習が行われました。日野高校2年生が、6月11日から13日まで、日野中学校2年生が、6月18日から20日まで、実際の仕事を体験しました。

そのうち、役場企画政策課で職場体験を行った、日野高校2年、佐野莉子さん（根雨）と日野中学校2年、谷口綾花さん（黒坂）の様子をお伝えします。



おしゃべりカフェではいろいろな話を聞きました

6月11日から3日間、職場体験を行った、佐野さんは、主に観光と広報に関する仕事を体験しました。観光の仕事では、金持神社札所に出かけ、パンフレットの補充や札所、金持神社の見学を体験。広報では、実際にカメラを持ち、12日に行われたサクランボ狩りの取材を体験しました。そのほか、日野町議会を傍聴したり、黒坂のおしゃべりカフェに出かけ地域の住民とふれあったりしました。



熱心に取材する谷口さん

仕事をしているようでした。また、6月18日からは、中学生の谷口さんが、3日間、職場体験を行いました。文書を書くのが好きで、写真撮影が得意な谷口さんは、希望していた広報の仕事を体験しました。「自分で取材を行い、記事を作る」ことを目標に、町内の事業所で職場体験をしている同級生を取材し記事を作りました。谷口さんは、広報の仕事の難しさを改めて感じていた様子でしたが、3日間を通してとても充実した笑顔を見せてくれました。

自分の住む町をより知ることができました。

日野高校2年 佐野莉子

私ははじめ、企画政策課がどのような仕事をしているのかわかっておらず、思っていた「役場の仕事」よりも、あちこちに出かけて行くことに驚きました。特に、金持神社には今まで行ったことがなかったので、神社についての説明をいただき、自分の住んでいる町のことをより知れてうれしく思います。

議会の見学もさせていただき、ありがとうございました。傍聴席からの景色と議長席側からの景色の差には驚きました。

役場の皆さん、職場体験学習の期間中、大変お世話になりました。



地元で働く喜び感じて

日野中学校職場体験

町内の事業所での実習を通して働

くことの意義や喜びを学ぼうと、日野中学校の2年生が、6月18日から3日間、職場体験を行いました。

職場体験は日野町図書館やあいきよう、日野病院などで行われ、生徒らはそれぞれの職場で一生懸命、仕事に励みました。はじめは、少し戸惑っている様子でしたが、それぞれの事業所の人と一緒に、笑顔を忘れず楽しそうに仕事をこなしていま

した。

あいきようでは、来店客の荷物をすすんで持つ姿も見えました。

そのような生徒らの働きぶりを見ていた地元の人や来店客からは「笑顔がすてき」「将来ここで働いたら」といった声も聞かれました。

「大人になったらここで働きたい」。この3日間という短い間で、生徒らはどのようなことを学んだのでしょうか。



笑顔で対応（図書館）



おばあちゃん、家まで運ぶね（あいきよう）

※ この記事は、日野中学校2年 谷口綾花さんが作りました。

3日間の職場体験を通して 日野中学校2年 谷口綾花

3日間、日野町役場の仕事を体験することができ、とても楽しかったです。

取材先の方々とふれあったり、普段は行かない所に行ったり、知らないことを知ったりすることができて良かったです。

役場の方々は、とても優しく、とても面白い方たちでした。だから、落ち着いて仕事をすることができました。

それに、この3日間で、たくさんのことを学ぶことができました。いろいろな人の協力、この広報ひのが出来ていることやこの町の良い所を知ることができ、本当に良かったです。

役場の皆さん、この3日間お世話になりました。色んなことを体験させていただき、ありがとうございました。

